

2022年6月23日

## 「BIM-EC PLATFORM」構築に向け加速 ～1工種複数社体制とし、建材の分類コードからECシステムを具体化～

### 【BIM-ECコンソーシアムの会員拡大】

本コンソーシアムは、1工種1社の会員14社で2018年に発足し実証実験を行ってきました。

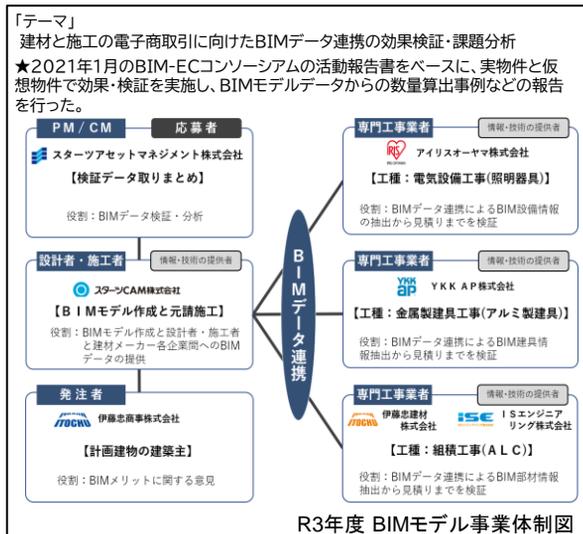
スタートCAM(株)は会員のアイリスオーヤマ(株)、伊藤忠建材(株)、YKKAP(株)と1対1のデータ連携の実証実験を実物件と仮想物件で行い、この成果は令和3年国交省BIMモデル事業で報告させて頂いています。成果として生産性向上が定量的に明らかにできています。

この成果を基に今後システム開発を行う段階に入りますが、BIMソフト、建物種別、見積書形式等の様々なケースに対応させるECシステムを目指します。ゼネコン、サブコン、メーカーにお声掛けをさせて頂きコンソーシアム理念に賛同いただいた企業は1工種複数社体制の31社となりました。今後50社まで増やす予定としており様々なBIM環境の皆様と意見交換を行っていきます。

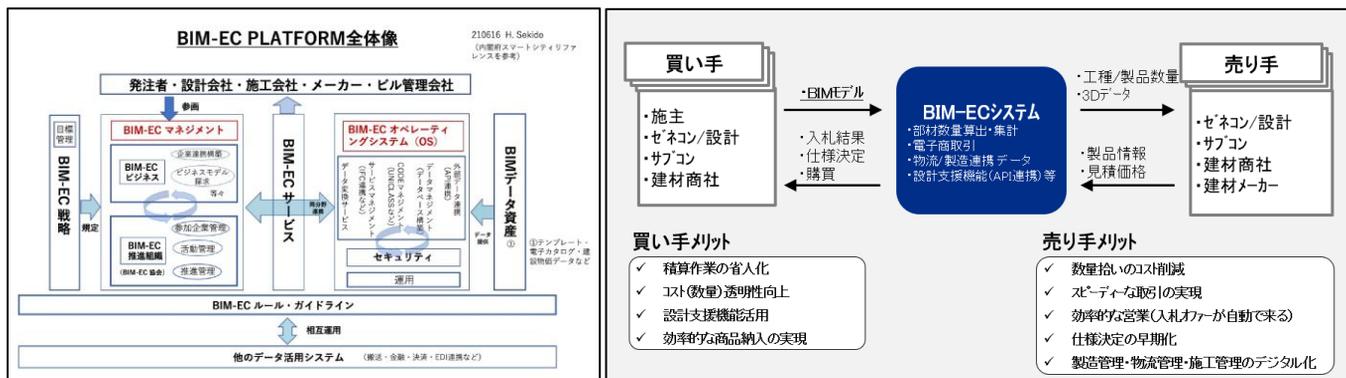
### 【今後の活動方針】

今後は、勉強会・意見交換・ワーキングにてECシステムに対する認識合わせと①ECに必要な属性情報の整理、②属性情報を如何にBIMモデルに持たせるかの2つのテーマに取り組みますが、並行して分類コードの研究も行います。一定以上の標準化BIMモデルがデータ連携できることを前述の実証実験で確認できていますが、複数社間の標準化BIMモデルとなると英国・米国版の「分類コード」と「独自コード」が大きな役割を果たすこととなります。設計事務所、ゼネコン、サブコン、メーカーがオブジェクトを共通の分類コードで管理することにより、ECのシステム連携とデータ交換が可能になります。

また、BIMモデル作成の大きな負担を支援できる「設計支援API連携」などにも取り組みますが、各社の業務習慣、業界商習慣についてもPLATFORM構築には前向きな議論を進めます。



R3年度 BIMモデル事業体制図



BIM-EC PLATFORM全体像

BIM-EC構想概略図

### 【第5期 BIM-ECコンソーシアム会員】 (2022年6月現在)

- 代表幹事：スタートコーポレーション(株) 関戸博高
- 幹事：伊藤忠商事(株) 高坂勇介 / 幹事：(株)日建設 中谷憲一郎
- 会員 (31社)：アイリスオーヤマ(株)、(株)朝日工業社、(株)安藤・間、伊藤忠商事(株)、伊藤忠建材(株)、応用地質(株)、岡崎信用金庫、(株)きんでん、(株)鴻池組、佐藤工業(株)、新明和工業(株)、新菱冷熱工業(株)、スタートコーポレーション(株)、(株)大気社、大建工業(株)、大成温調(株)、ダイキン工業(株)、ダイダン(株)、中設エンジ(株)、東京電力エナジーパートナー(株)、東芝エレベータ(株)、TOTO(株)、西松建設(株)、(株)日建設、福井コンピュータアーキテクト(株)、(株)フクダ・アンド・パートナーズ、不二サッシ(株)、(株)フジタ、(株)雄電社、(株)LIXIL、YKK AP(株) (募集継続中) (敬称略、五十音順)

本件についてのお問い合わせ

コンソーシアム事務局：スタートCAM株式会社 BIMテック開発室

TEL：03-3510-2130 担当：三上・堀口